

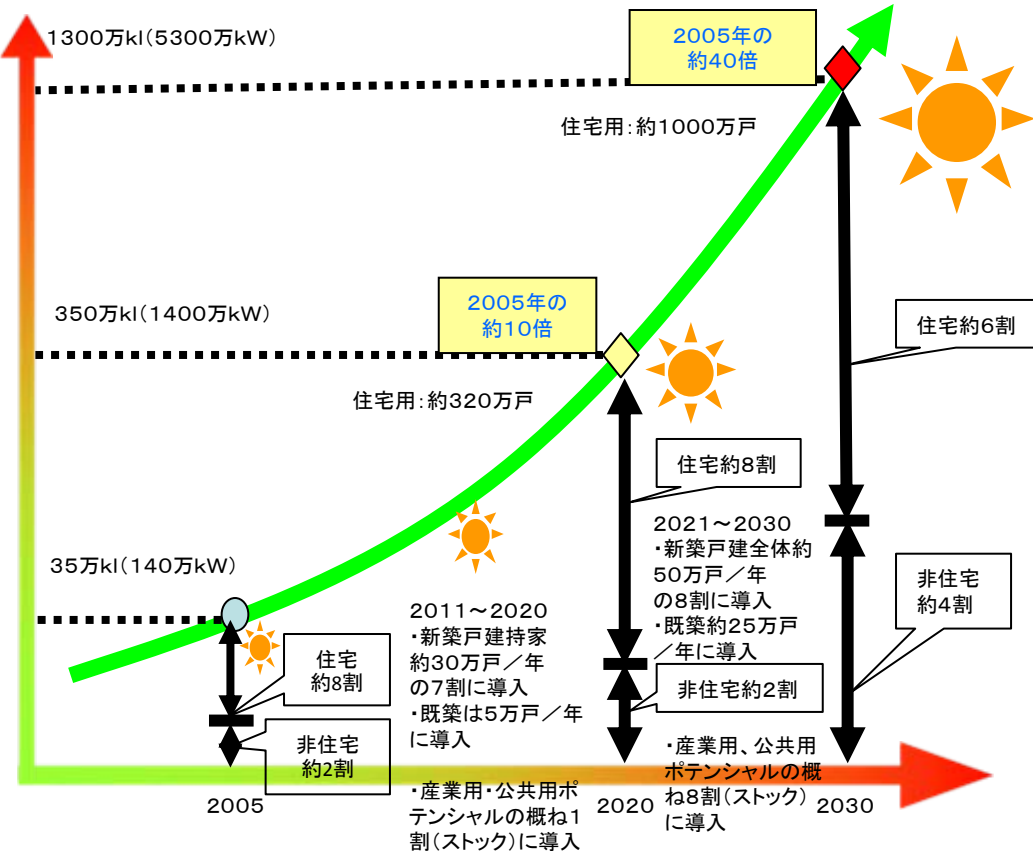
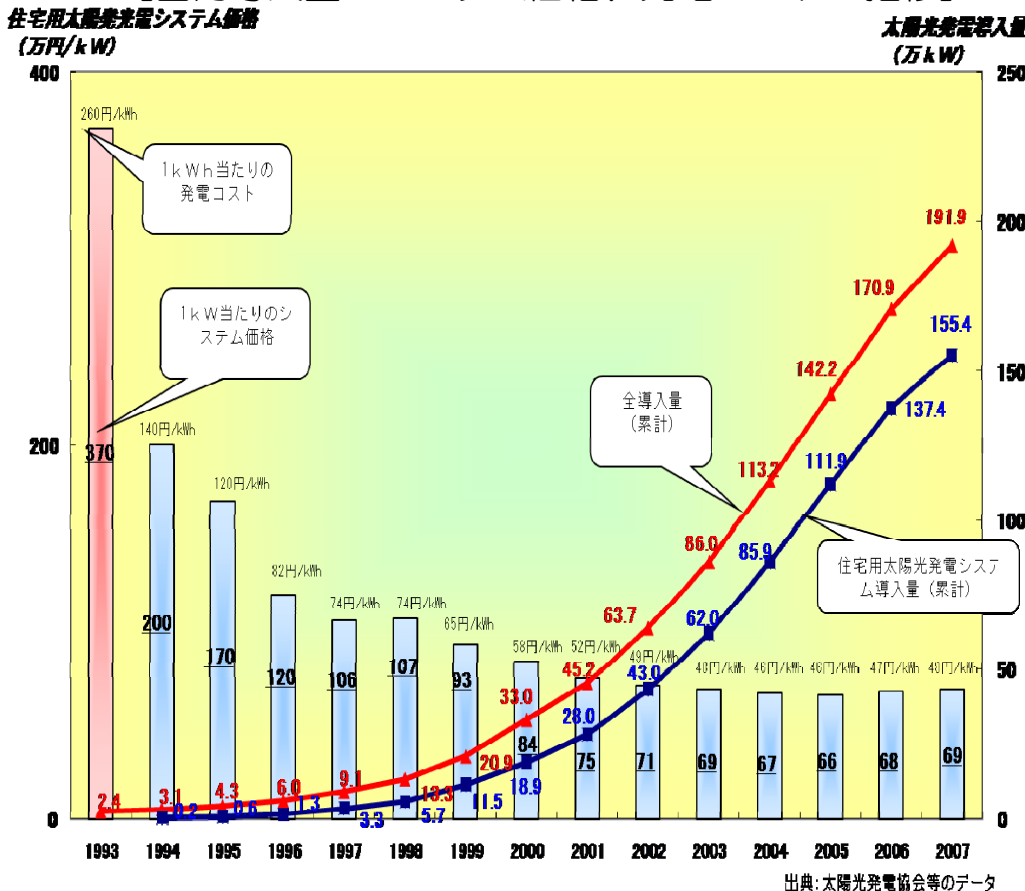
# 太陽光発電について

○政府は、昨年7月に閣議決定された「低炭素社会づくり行動計画」において、太陽光発電の導入量を「2020年に現状の10倍、2030年に40倍」にするという高い目標を掲げている。現在、我が国の太陽光発電の導入量のうち約8割は住宅用であり、この高い目標達成のためには、住宅部門における普及拡大が鍵となる。

○このため、経済産業省では、平成21年1月より住宅用太陽光発電システムを導入する者に対する補助制度を開始した。なお、太陽光発電の設置コストの15%は工事費であり、普及拡大は地域の工務店のビジネスチャンスにもつながる。

【国内導入量とシステム価格、発電コストの推移】

【太陽光発電の導入シナリオ（最大導入ケース）試算】



# 住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金

## ◆ 事業の概要

20年度1次補正予算額:90億円(新規)

一定の要件を満たす住宅用太陽光発電システムの設備を設置する者に対して、定額の補助を実施する。

## ◆ 要件・単価 等

### (1) 対象要件

以下の要件を満たす太陽光発電システムの設置を行う者を対象とする。

#### ① 変換効率が一定以上のもの

- ・ 変換効率が一定の数値を上回るもの(太陽電池の種別ごとに基準値を設定)

#### ② 一定の品質・性能が一定期間確保されているもの

- ・ 電気安全環境研究所(JET)の「太陽電池モジュール認証」相当を受けているもの
- ・ 性能の保証、設置後のサポート等がメーカー等によって確保されているもの

#### ③ kWあたりのシステム価格が一定以下のもの

- ・ システム価格が70万円/kW以下であり、高い普及効果が見込まれるもの

### (2) 補助単価

7万円/kWの補助を実施 ※一般家庭での設置(3~3.5kW)の場合、平均的な補助額は20万円~25万円

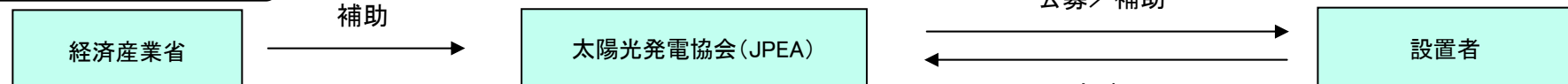
### (3) 補助件数

補正予算により3.5万戸程度の補助を想定

### (4) 募集期間

平成21年1月13日(火)~3月31日(火)

## ◆ 実施スキーム



※各都道府県において、申請受付、ワンストップ  
情報提供等を実施する体制を構築